

衆議院小選挙区
選出議員選挙
(秋田県第3区)

選挙公報

令和6年10月27日執行
秋田県選挙管理委員会

信頼と実行の政治

秋田の可能性を「かたち」に！

前回の衆議院選挙から3年の間、国会対策委員長代理や災害対策特別委員長という大役を拝命し、国会の真ん中で累次の本予算・補正予算、また農業・経済・社会保障・防衛など国民生活に関わる法律の制定・改正を実現することができました。

特に秋田においては、農業農村整備や中山間地域への支援、所得安定対策などにより農業で働く皆様を後押ししてきました。

県や市町村の皆様とも連携して、頻発化・激甚化する豪雨・豪雪災害からの復旧復興、また、河川・ダム・道路などの整備改修により命と暮らしを守るための施策も着実に進めることができました。

各種の政策を推進していくためには、今は何よりも政治への信頼を回復させる必要があります。頼られる政治により、安全に安心して暮らせる希望あふれる秋田を引き続き全力で創っていく決意を新たにしています。

皆様の力強い一票を私に投じていただきますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

逆風であっても、ぶれない政治家
として貫いてまいります

御法川 信英



自民党公認
**みのり川
信英**

1. 農林水産業

～今こそ、土に立ち、土に生き、土を護る政治を～

・「農業基本法」に明記された、「米の合理的な価格形成」を実現し、先行きの見通せる持続可能な農業を確立します
・現場の声を大切にし、農地の集積・集約化、スマート農業の普及、6次産業化、生産・流通コスト削減などを進め、労働環境改善・生産性向上により魅力あふれる産業に前進させていきます。また、給食費無償化を進め、学校給食への国産品・県産品の利用促進を図ります

2. 経済・地方創生

～秋田の潜在力を引き出す～

・賃上げの流れを確かなものとするともに、物価高騰時などには機動的に対策を講じていきます
・洋上風力、地熱、太陽光、バイオマス・水素など「新エネルギー県・秋田」の潜在力を生かし、脱炭素社会やデジタル社会などに関わる新産業への投資を呼び込み、経済活性化を図ります

3. 社会保障

～子どもから高齢者まで安心を～

・国民皆保険、国民年金の堅持はもちろん、医療・介護制度を充実させるとともに、障害のある方が自立して暮らせるシステムを構築し、誰もが安心して生活できる地域づくりを進めます
・待機児童の解消、教育に関する負担軽減、女性活躍政策、働き方改革などを進め、安心して子どもを産み育てられるようライフステージに応じた働きやすい環境を整備します

4. 安心安全

～国民の命を守る～

・命と暮らしを守るインフラ整備・更新、事前防災を進め、防災・減災・国土強靱化により美しいふるさとを守ります

立憲民主党

政権交代が 当たり前の日へ。

石破首相は、総裁選中「ルールを守る自民党」「裏金事件に厳しく臨む」「国民が判断する材料を提供するのは新しい首相の責任」などと繰り返し発言して期待感を高めました。総裁になって舌の根も乾かないうちに早期解散を決めました。

裏金問題の真相解明と政治資金の透明化・適正化、丁寧な議論がある正常な政治、自民党が国民民主党に生まれ変わるといった国民の期待は簡単に裏切られました。

「やっと国会で丁寧な議論ができる首相が出てきた」という野党の期待も、石破首相がそそくさと議論から逃げ出して裏切られました。

自ら発言してきたこと、国民と約束したことを簡単にひっくり返すことに罪悪を感じないことが自民党の政治であるなら、誰が総裁になろうと自民党は変わることができません。

政権交代が当たり前の日本へ。

みんなで築いていく新しい未来のために、政治を変えましょう。



小川のりよの3つの柱

未来は、みんなでつくる

1. 古い政治と決別し、まっとうな政治へ

・連座制の導入、政治資金隠匿に係る罰則強化
・被選挙権の年齢引き下げ、フォータ制、当選回数制限、年齢制限の導入

2. 一部の富よりみんなの幸せ

・同性婚や選択的夫婦別姓制度の早期導入
・賃金アップと男女の賃金格差是正
・望まぬ非正規雇用の正規雇用への転換
・賃金水準の引き上げ分を販売・受注価格へ転嫁できる環境整備
・人的投資、設備投資、研究開発等への支援

3. がんばるあなたを一人にしない

・保育、教育、医療、介護、看護などの従事者の処遇改善
・全世代型社会保障制度の確立
・農家の戸別所得補償制度の実施
・地場産品の生産性向上と食糧自給率の向上

小川のりよ プロフィール／1985年、由利本荘市生まれ。由利高校卒業後、岩手県の大田に進学。山形大学へ編入し、家族・地域・ジェンダー間格差の問題について学ぶ。在学中、山形市男女共同参画課で女性や若者の活躍を市の広報に掲載する活動などを行う。大学卒業後、岩手県内の旅館、司法書士事務所などで勤務。2011年東日本大震災をきっかけに生まれ故郷秋田の魅力に再認識し、地元と岩手を往復しながら秋田の宣伝活動をする。2019年8月地元に戻り、2021年4月由利本荘市議会議員補欠選挙にて初当選。父母と3人暮らし。



小川のりよ

10月27日 日

第50回

衆議院議員総選挙

第26回 最高裁判所裁判官国民審査

期日前・不在者投票は10月26日 土 まで

秋田県選挙管理委員会・秋田県明るい選挙推進協議会

〒010-8570 秋田県秋田市山王四丁目1番1号 TEL:018-860-1145

秋田県選管



あなたの一票を
秋田のために。



秋田のために
行くぞ～



投票

衆議院小選挙区
選出議員選挙
(秋田県第3区)

選挙公報

令和6年10月27日執行
秋田県選挙管理委員会



小選挙区は **村岡としひで**
比例代表は **国民民主党**
とお書きください。

秋田の声を国会へ

村岡としひで Profile

1960年7月25日由利本荘市生まれ 180cm・85kg・血液型AB
【趣味】読書(歴史小説)、スポーツ観戦
【座右の銘】一利一害 【著書】「STAFF」
【経歴】本荘南中卒(野球部)、日大鶴ヶ丘高卒、日大商学部卒業。
民間企業に6年勤務後、大臣政務秘書官などを16年間務める。
第46回・第47回衆議院総選挙で連続当選。
国会質問93回は質問力の高さを評価、衆参議員722人中6人の
「三つ星議員」に選出され、田原総一郎会長より表彰を受ける。
FM秋田の番組「What the Number」のパーソナリティを8年
間務めた。
令和3年県知事選・令和4年参議院選と全県選挙に挑戦し、
20万票に迫る支持を得るが惜敗。全県各地から受けた激励を
肥やしに再び立ち上がる。

村岡敏英

今秋田は全国で最も急速なスピードで人口減・少子化が進み、このままでは社会も経済も深刻な状況になることが危惧されます。
私は県内をくまなく歩き、多くの皆様と語り合い、そして実感しました。粘り強い県民性を生かした人材資源、農林水産資源、観光資源、自然再生エネルギー資源、成長産業資源の積極活用、中小企業の活性化など、秋田の大きな底力を活かして力を結果することにより、必ず秋田の未来は変えられると自信を深めました。
さて、日本の最重要課題は、都会と地方の格差の拡大です。だからこそ、秋田の国会議員は、国会で国土の均衡ある発展のためにリーダーシップを発揮し、日本の未来を変える道標(みちしるべ)につなげることが責務です。
しかしながら、自民党国会議員の統一教会癒着や政治と金の問題で国民の信頼を失い政治が停滞している現状です。
私は、いまこそ国民感覚からかけ離れた政治を変え、国会で秋田の声を発言し「秋田・日本再起動」の政策を全力で実現いたします。
私に秋田・日本の未来を創る、貴重な一票を心からお願いいたします。

秋田・日本再起動 重点政策

1. 給料の上がる経済
生活減税/賃上げ支援/積極財政
2. 農林水産業政策
農林水産業所得向上/食料安全保障
3. 都会・地方の格差解消
脱炭素立県/中小企業支援/防災力の強化
4. 子育て・教育政策
教育国債創設/子育て支援/教育無償化
5. 医療・介護・年金 政策
秋田がんセンター設立/介護・年金制度改革
6. 総合安全保障
外交・防衛・食料・エネルギー・経済

街頭演説
1,177回

2024.
09.29現在



政見動画
公開中!

村岡としひで選挙事務所
〒015-0875 秋田県由利本荘市砂子下113-9 TEL.0184-22-8430



国民民主党

村岡としひで

比例代表は **日本共産党**
とお書きください(個人名は無効です)

裏金自民党政治に終止符を打ち、 大軍拡よりも暮らし最優先の政治を!!

- 1 裏金政治の大そうじ
企業献金、政党助成金を受けとらず
金権腐敗をトコトン追及できる
日本共産党の躍進で!
- 2 国民のくらし最優先の政治にチェンジ
中小企業への直接支援で、最低賃金を時給1500円に。
労働時間を1日7時間、週35時間(めざし)。
「自由な時間」をつくる。
年金支給を物価高騰にあわせてアップ。
介護保険の国の支出をふやす。
高齢者の医療費負担増ストップ。
学費値上げストップ。ゼロをめざし今すぐ半額に。
消費税ゼロをめざし、まず5%に減税。
食料自給率を、まず50%に。価格保障と所得補償を。
- 3 憲法9条を生かした平和外交を推進
軍事同盟絶対の「戦争国家」づくりストップ
軍事ブロックNO! 核兵器禁止条約YES
- 4 石炭火力も原発もゼロに
省エネ・再エネの大拡大で2030年までにCO2を6割削減。
原発再稼働許さず、石炭火力は2030年までに停止。
- 5 ジェンダー平等の流れに連帯
選択的夫婦別姓をただちに実現。
生涯一億円の男女賃金格差を是正。
イージス・アジアの配備計画を撤回させたように
声をあげれば政治は動きます。変えられます。

比例東北ブロック●秋田県出身の高橋ちづ子さんをこんども必ず国会へ
「こんどは共産党へ」とご支持を広げてください。

裏金事件は自民党の組織ぐるみの大政治犯罪です。旧統一教会との癒着も含め、金権腐敗政治そのものです。
農林業や社会保障つぶし、物価高に低賃金、国民に負担を押しつける大軍拡。すべての政策が行き詰まっている自民党政治をもたらす変え、いまこそ国民本位の政治に切り替えます。
日本共産党は貧困をなくし、誰もが不自由な思いをしなくてもすむ、希望ある社会を皆さんと一緒につくるためにがんばります。

●プロフィール
1949年 大仙市(旧大曲市)生まれ
1968年 県立大曲工業高校卒業
1975年 医療法人明和会(大曲中通病院)勤務
2003年 大曲市議会議員
2005年 大仙市市議会議員(合併) 通算3期
2010年 参議院議員選挙秋田選挙区立候補
2013年 日本共産党仙北地区副委員長(現)
2023年 県選大仙市仙北郡選挙区立候補

選挙事務所/大仙市大曲丸字町2-5
TEL.0187-62-4051 FAX.62-1348



日本共産党
藤田かずひさ

10月27日(日)

第50回 衆議院議員総選挙

第26回 最高裁判所裁判官国民審査

期日前・不在者投票は 10月26日(土) まで

秋田県選挙管理委員会・秋田県明るい選挙推進協議会
〒010-8570 秋田県秋田市山王四丁目1番1号 TEL:018-860-1145 秋田県選管

あなたの一票を
秋田のために。



秋田のために
行くぞ〜



投票